

彩龍の川だより

国土交通省関東地方整備局
江戸川河川事務所
首都圏外郭放水路管理支所
電話：048-746-7524
2011年4月14日 [第21号]

平成22年度の出水状況★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

～外郭放水路への流入が少ない年でした～

平成22年度実績 平成22年度洪水調節総量 5,863,000m³(東京ドーム 4.7 個分)

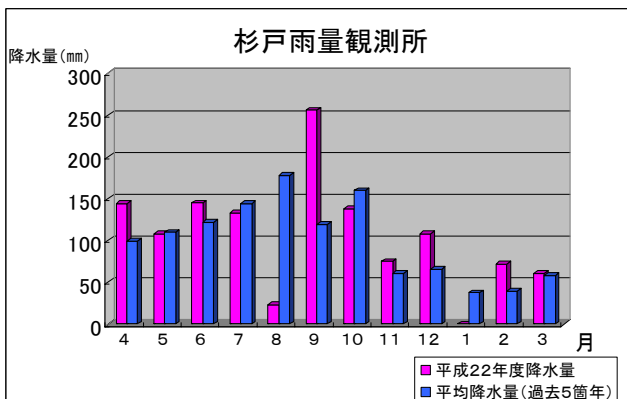
No.	日付	洪水名	洪水調節時間	洪水調節量 (m ³)	ポンプ運転	流入河川	杉戸雨量観測所(mm)	
							時間最大	総雨量
1	4月28日～4月29日	低気圧	15時間40分	522,100	無し	倉松川・大落古利根川・18号水路	5	46
2	5月24日～5月25日	低気圧	21時間35分	734,000	有り	倉松川	3	43
3	7月26日～7月27日	低気圧	9時間50分	488,900	無し	倉松川・大落古利根川	47	81
4	9月16日～9月17日	低気圧	31時間10分	1,118,400	有り	倉松川・18号水路	14	68
5	9月28日～9月29日	低気圧	30時間40分	1,600,440	有り	倉松川・大落古利根川・18号水路	9	90
6	10月30日～10月31日	台風14号	5時間15分	224,500	無し	倉松川	5	41
7	11月1日～11月2日	低気圧	26時間00分	1,174,600	有り	倉松川・大落古利根川・18号水路	10	43

※水色着色はポンプを運転(約73万m³以上の流入)

平成22年度は外郭放水路への洪水流入を7回実施しました。このうち江戸川への排水を行った回数は4回でした。これは首都圏外郭放水路の平均的な稼働回数となります。

流入量で見ると約586万m³(東京ドーム4.7個分)でした。これは平成14年6月の運用開始以来、年間で最も少ない洪水調節量でした。特に、平成22年度は8月の記録的な小雨もあり、洪水の発生がありませんでした。8月に流入がなかったのは平成16年度、平成19年度に次いで3回目となります。また、11月の流入は平成15年度以来2度目となります。

降水量で見ると、杉戸雨量観測所(首都圏外郭放水路の上流域の観測所)の8月の降水量は23mmでした。一方、2度の流入があった9月の降水量は256mmと過去5年間の平均の約2倍となっています。なお、1月の降水量は0mmでした。



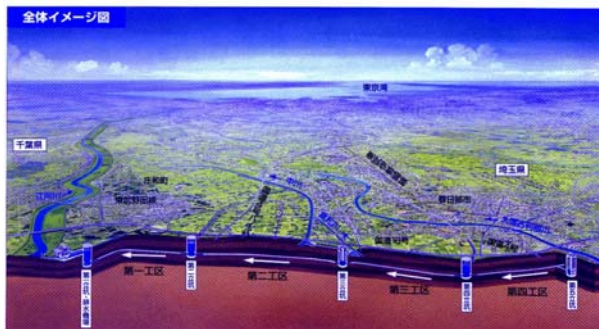
洪水が地下施設に流入している様子

外郭放水路とは?★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

首都圏外郭放水路は、春日部市など埼玉県東部の低平な地域を洪水から守るため、国道16号の地下約50mに建設された延長約6.3kmの放水路です。

平成18年に完成(平成14年から一部区間完成)して以降、毎年7回程度の洪水を地下の施設に流入させて江戸川に排水することにより、地域の浸水被害の軽減に努めています。

テレビでもたびたび紹介されている施設ですが、洪水のない時には、地下の巨大施設の見学ができます。



テレビ放送・雑誌掲載情報★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

～取材や撮影結果の発売・放送予定をお届けしています～

放送日	媒体	予定	放送日	媒体	予定
2月1日	書籍	財団法人建材試験センター機関誌「建材試験情報」発行(施設が紹介されています。)	3月2日～3月7日	その他	日本写真芸術専門学校卒業作品展(渋谷区文化総合センター大和田)開催(作品の背景として調圧水槽が使用されています。)
2月4日	TV	テレビ東京「この日本人がスゴイらしい」放送(施設が紹介されています。)	3月3日	書籍	月刊「東京人」発売(見学会が紹介されています。)
2月8日	書籍	凄りが「大団ニッポン」刊行(施設が紹介されています。)	3月	書籍	埼玉県産業観光パンフレット発行(施設が紹介されています。)
2月10日	書籍	トヨタ自動車社内報 TESマガジン発行(技術面から施設が紹介されています。)	3月	TV	MBN放送局 特集ドキュメンタリー放送予定(施設が紹介されています。)
2月18日	書籍	テーマパーク&レジャーランド'2011全国版発売(施設が紹介されています。)	4月1日	TV	KBS(韓国放送局)「生放送今日」放送予定(施設が紹介されています。)
2月27日	TV	日本テレビ「皇室日記」放送(昨年5月にご視察された第3立坑が紹介されています。)	4月1日	書籍	社会科資料集5年生発行(施設が紹介されています。)
2月	書籍	デジタル一眼で東京を撮る! 発売(写真背景として調圧水槽が使用されています。)	4月15日	書籍	PROFESSIONAL TOKYO 75号発行予定(背景として調圧水槽が使用されています。)
3月1日	書籍	社団法人日本ビルエネルギー総合管理技術協会機関誌BEE発行(見学会が紹介されています。)	4月	書籍	小学生向け教育書「教科書びったりテスト社会」発行(施設が紹介されています。)
3月1日	書籍	AUTO ROUTE 発売(施設が紹介されています。)	4月	書籍	社会科資料集5年生発行予定(施設が紹介されています。)
3月1日	書籍	建設資材情報3月号 発売(施設が紹介されています。)	4月上旬	書籍	読売新聞夕刊 発刊予定(大人の社会科学見学として施設が紹介されています。)

見学のお申し込み★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

○ 平成23年度の見学は4月21日から開始します。4月14日から受付を始めますので、電話またはホームページ(「江戸川河川事務所」で検索!)から、お申し込みください。【要予約】

お申し込み・お問い合わせ先 ホームページ: <http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/project/index.html>

電話: 048-747-0281(首都圏外郭放水路 見学会受付)【月～金 9:00～16:30】

○ 大雨、地震、工事の際は中止になりますのでご了承ください。

編集後記★★★★★★★★★★★★★★ 放水路調節実績★★★★★★★★★★★★★★

3月11日に東北地方太平洋沖地震が発生しました。首都圏外郭放水路管理支所では地震発生後、直ちに各施設の点検を実施しました。

点検の結果、地上の施設周辺に若干の沈下や亀裂が見られましたが、地下の施設には全く影響はありませんでした。

東北地方太平洋沖地震では多くの方が被災されました。被災された方々に心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

年度	調節回数	年間洪水調節量(万m ³)	50mプールで
H14年度	6	840	5,600 杯分
H15年度	5	601	4,000 杯分
H16年度	7	1,569	10,460 杯分
H17年度	7	909	6,060 杯分
H18年度	7	2,021	13,470 杯分
H19年度	6	879	5,860 杯分
H20年度	10	1,592	10,610 杯分
H21年度	5	742	4,950 杯分
H22年度	7	586	3,920 杯分
合計	60	9,739	64,930 杯分

『彩龍の川だより』 編集長 小宮山 隆

出張所だよりは江戸川河川事務所のホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/>)に掲載しています。